

施設紹介・障害者支援施設「美里学園」

障害者支援施設『美里学園』では、施設入所支援事業、生活介護事業、短期入所事業の3事業を展開しています。当施設では、日常生活で介護が必要な方々が、安全で安心できる環境の中で、笑顔で過ごせる暮らしの場を提供することを目指しています。一人ひとりの行動特性やニーズに応じた支援に取り組むとともに、利用者様の高齢化や障害の重度化に対応した体制を整えています。『美里学園』での生活が保護者様にとっての安心、利用者様にとっての幸せに繋がるよう、各種福祉サービスの充実に力を注いでいます。



はが地区あんしんネット（障がい者緊急一時支援事業）

介護者等が緊急的なやむを得ない理由により、障がいのある方の介護を行うことができない状況になり、自宅での生活が困難な場合、芳賀地区の障害福祉施設での一時的な受け入れを行います。美里学園ではこれまでも受け入れをしてきました。関係機関と連携を図り、その後の安心した生活に繋ぐサポートをしています。

児童相談所からの児童の受け入れ

療育者の事情により対象児童の療育または生活が困難な場合、一時的な受け入れを行います。児童相談所や学校と連携を図り生活と教育をサポートしています。

施設入所支援（40名）

重度の障がいを持つ方を中心に、安定した日常生活が送れる居住の場を提供しています。利用者様の体調に合わせた食事の提供、入浴や排せつの介助、歯磨きや服薬のお手伝いなど、さまざまな側面から一人ひとりに適切なサポートを行います。職員の交代勤務による24時間の支援体制で、利用者様が就寝中の夜間も見守ります。

生活介護事業（定員40名）

美里学園に入所する方に日中の場を提供し、さまざまな活動を支援しています。障がいの特性や能力に応じた作業に取り組めるよう3つの班に分かれ、ウォーキング、ストレッチ体操、手芸などの日中活動を楽しんでいただきます。居住の場と日中作業の場を分けた活動により気持ちにメリハリが生まれ、生活のリズムが整います。

短期入所（定員4名）

在宅で介護を受ける障がい（児）者が、ご家庭の事情で一時的に在宅生活が困難になったときにお預かりしています。また、さまざまな関係機関と連携し、時には緊急の対応が必要なケースも受け入れています。